

【第一農業委員会 農地利用最適化推進委員】被推薦者・応募者46人（最終）(五十音順)

区域名:中央 定数3人 被推薦者・応募者数4人

No.	推薦 応募 の別	推薦を受ける者・応募する者							推薦をする者						推薦の理由 応募の理由							
		氏名	住所	職業	年齢	性別		経歴	農業経営の状況等	農業委員への推薦・応募		氏名もしくは法人・団体の名称	法人・団体等			個人						
						男	女			有	無		目的	代表者等の役職・氏名		構成員の数	構成員たる資格	職業	年齢	性別		
1	応募	井上 忠	岡山市中区藤崎	農業	74	○	○	2009年5月～2023年2月 副業として農業に従事 2023年3月～現在 農業専業 1981年4月～2009年3月 コンピュータ ソフトウェア開発会社にてシステムエンジニア 2009年5月～2015年3月 町内会各種役員に就任 2012年7月～2019年2月 アルバイト 老人ホーム宿直、美装(建築現場、道路工事現場、施設)、スーパーにて美装係 2019年2月～2023年2月 森泉建設(株)にて重機オペレーター	畑 普通野菜畑 1,789㎡ (大根、じゃがいも、さつまいも、小松菜、青梗菜、水菜、にんじん、白菜、モロヘイヤ、ブロッコリー等) 畑 果樹 2,000㎡ (柿、びわ、梅、みかん、すだち、ブルーベリー)	○												先祖代々の田・畑・山林を相続しました。その田・畑・山林の状況を考えると、どうにかしなければと思い応募しました。最近の社会情勢、食糧自給、農業の担い手がなくなる、自然破壊等の悪化を何とかしたい。子供のころ、田植え、稲刈りを家族総出で行っていた事を知っているものとしては、現状を放置できない。1950年代の農業は、道の整備、水、池、水路の整備、山仕事もしており、循環型であった。自分ひとりではなく多くの人々を巻き込み、ブームを起こしたい。☆どのようにするか 小規模農家の支援、自然農、機械化、ラジコン、ロボット、自動化、システム化を推進。
2	応募	北村 孔孝	岡山市北区学南町二丁目	農業	76	○	○	昭和50年12月～現在 農業経営 令和4年3月 認定農業者に認定 平成30年4月より(一社)学南福祉会代表理事 現在 農地利用最適化推進委員	田 70a 米・麦 田 38a 米	○										現在も農地利用最適化推進委員を行っており、これからも農業委員と連携して、農地利用の最適化を推進し、地域の農業のために貢献したい。		
3	推薦	木山 正之	岡山市北区野殿東町	農業	80	○	○	農業(昭和54年～) 西川、能登川水利委員 JA総代 農地利用最適化推進委員	小規模農業で田、畑(家庭用菜園)栽培している。 田 70a 米 畑 トマト、キュウリ、ナス、かぼちゃなど	○	柴田 一郎				農業	80	○	○	木山正之氏は地域の人や幅広くいろいろと相談又は対応等について指導され信頼度も高く、農業面についても長年の経験と知識があり委員として最適任者と思い推薦致します。			
4	応募	須々木 巧	岡山市北区玉柏	土地改良区役員	73	○	○	昭和49年4月 岡山市農業協同組合入所 平成22年6月～平成25年6月 岡山市農業協同組合常務理事 平成25年6月～平成28年6月 岡山市農業協同組合理事長 平成29年4月～現在 地域資源保全会役員 令和元年8月～現在 岡山市大原土地改良区理事	畑 自家用野菜栽培 4アール、賃貸44アール 岡山市農協を退任後、地元の地域資源保全会や土地改良区の役員として地域の農地保全活動に従事。	○									地区においては、担い手の減少とともに認定農業者への農地の集積も限界となり、耕作放棄地の増加が懸念されています。長年、農業関連業務に携わった経験を活かし、農地利用の最適化の推進活動を通して、地域の担い手への農地集積や遊休農地の解消を図り、地域の農業や農地を守っていききたいと思い応募しました。			

区域名:一宮 定数3人 被推薦者・応募者数3人

No.	推薦応募の別	推薦を受ける者・応募する者							推薦をする者						推薦の理由 応募の理由					
		氏名	住所	職業	年齢	性別		経歴	農業経営の状況等	農業委員への推薦・応募		氏名もしくは法人・団体の名称	法人・団体等			個人				
						有	無			目的	代表者等の役職・氏名		構成員の数	構成員たる資格		職業	年齢	性別		
1	推薦	西岡 良憲	岡山市北区芳賀	農業	60	○	昭和58年3月31日 岡山県立岡山工業高等学校卒業 昭和58年4月1日～令和5年3月31日 神戸市消防局勤務 令和5年4月1日～現在 農業経営(専業) 令和4年4月1日～現在 岡山県農業共済組合損害評価員	令和4年より父の後を継ぎ、農業を営んでいる。 田 35アール (主に米) 畑 25アール (主に桃) 生産された作物を利用して、ベーグル(パン)を製造・販売している。			上芳賀町内会	地域的な協同活動	会長 寺田 誠	131世帯	地域に住所を有する者					西岡良憲氏は、地域農業の将来を担う若手として、日頃から農業経営者として奮闘しており、地域活動にも積極的に参加されています。その誠実な姿勢と行動力は、地域住民からの高く評価されています。農地利用最適化推進委員として、地域の農地保全と持続可能な農業の推進に大きく寄与されるものと期待し推薦いたします。
2	応募	林 恒廣	岡山市北区尾上	農業	76	○	令和2年7月～現在 農地利用最適化推進委員	田 70アール 米		○									一宮地区の農地相談員として役立ちたい。	
3	推薦	藤井 明	岡山市北区福谷	農業	60	○	令和3年4月～現在 農業経営(専業) 令和5年7月～現在 農地利用最適化推進委員	畑 40アール 桃 柿、柑橘類なども栽培 養父の畑を承継後、農業に専従		○	馬屋下学区連合町内会	地域的な協同活動	会長 北原 宗律	772	地域に住所を有する者				藤井氏は、自ら農業に従事し、地域の土地利用にも精通していることから農地利用最適化推進委員に適任である。前任期において得られた知見・経験が農地利用の最適化活動に遺憾なく発揮されることが期待される。	

区域名:津高 定数3人 被推薦者・応募者数3人

No.	推薦応募の別	推薦を受ける者・応募する者							推薦をする者						推薦の理由 応募の理由				
		氏名	住所	職業	年齢	性別		経歴	農業経営の状況等	農業委員への推薦・応募		氏名もしくは法人・団体の名称	法人・団体等			個人			
						有	無			目的	代表者等の役職・氏名		構成員の数	構成員たる資格		職業	年齢	性別	
1	推薦	板野 俊之	岡山市北区富吉	農業	68	○	昭和57年4月～平成12年6月 津高農業協同組合 平成12年7月～平成28年3月 岡山市農業協同組合(合併による) 平成28年4月～現在 農業経営(専業) 平成29年7月～現在 農地利用最適化推進委員	桃 38アール 温室ぶどう 540㎡ 畑 8アール 家事用野菜、梨等 妻と農業に従事		○	馬屋上学区連合町内会	地域的な協同活動	連合町内会 会長 人見 壱郎	910名	地域に住所を有する者				3期9年間にわたり農地利用最適化推進委員を務めており、学区内の状況にも詳しい。ついでには引き続き推進委員として活動してくれるよう推薦します。
2	応募	信江 渡	岡山市北区菅野	自営業兼農業	70	○	平成元年～現在 農業従事 令和3年4月～現在 農産損害評価員 令和3年9月～現在 津高土地改良区総代	田 3.5ha 米 畑 0.2ha 桃・ぶどう		○									津高地区連合町内会会長大森茂氏よりの推薦依頼により応募しました。
3	推薦	光森 貴浩	岡山市北区富原	会社員兼農業	55	○	2005年4月～ 富士建設(株) 2008年2月～現在 農業経営 2022年6月～現在 農地利用最適化推進委員	畑 30アール ピーマン、トマト、ジャガイモ、桃、みかん 温室 10アール シャインマスカット、アレキオブサンドリア		○	光森 正豪				農業	77	○	農地利用最適化推進委員として最適です。	
											横井学区連合町内会	地域的な協同活動	会長 國吉 利博	12,000人	地域に住所を有する者				

区域名:高松・吉備 定数4人 被推薦者・応募者数5人

No.	推薦応募の別	推薦を受ける者・応募する者							推薦をする者						推薦の理由 応募の理由						
		氏名	住所	職業	年齢	性別		経歴	農業経営の状況等	農業委員への推薦・応募		氏名もしくは法人・団体の名称	法人・団体等				個人				
						有	無			目的	代表者等の役職・氏名		構成員の数	構成員たる資格		職業	年齢	性別			
男	女	男	女	男	女																
1	推薦	荒木 巧	岡山市北区撫川	農業	75	○	足守川水系水利委員 現在職 吉備土地改良区総代 一期 農業水利土木員 4期 現在に至る 岡山市農協総代 一期 岡山県NOSAI総代 現在職 湛井十二ヶ郷組合総代 現在職 高梁川用水土地改良区監事 現在職	水田 1.5ヘクタールと畑に從事	○	○	中野 昭文	/				農業	69	○	荒木氏は、自作地の農業を行い、上記経歴の通り農業、農業用水関係の役職に附かれ吉備地区の農業に尽力されています。このようなことから農地利用最適化推進委員に推薦いたします。		
2	応募	石井 勝美	岡山市北区高松原古才	農業・会社経営	53	○	平成17年2月 (有)うるわし 代表取締役 に就任 令和2年4月～ 家業引き継ぎ 農業者となる 令和6年10月 (株)うるわし農園に出資・設立する 令和7年7月 同上法人が認定農業者となる 令和7年10月 同上法人が農地所有適格法人となり 農地所有開始 現在 (株)うるわし農園にて農作業に從事	水稲栽培 10ha 慣行栽培9ha 自然栽培1ha 耕作放棄地の管理 1ha 伐採・伐根・草刈り	○	/											○サステナブル 農業の持続可能な未来に関心があります。 耕作放棄地の農地としての再生利用や担い手不足など地域農業を効率よく安定して続けていく為に何が 필요한のか多くの意見をきいてみたい。
3	推薦	桐野 博文	岡山市北区平野	農業	63	○	令和元年4月～現在 農業経営 令和3年12月 認定農業者に認定 令和7年6月～現在 岡山県農業共済組合理事	田 10ヘクタール 米	○	○	小橋 久宣	/				農業・農業委員	65	○	桐野さんは、耕作放棄地の解消や地域の一般農家・大型農家の高齢化等による離農の受け皿となっています。これからの地域農業の担い手として期待しています。地域の為に活躍している桐野さんを私は推薦いたします。		
4	推薦	蜂谷 裕史	岡山市北区加茂	農業	77	○	1971年4月～2005年3月 国立病院 2005年4月～現在 農業経営 2023年7月～現在 農地利用最適化推進委員	田 2ヘクタール 米	○	○	新井 悟	/				農業	74	○	1. 農業に関する識見を有する。 2. 農地利用最適化推進委員を既に1期経験済である事。 3. 人格的な人望も有る。		
											加茂学区 連合町内会	地域的な協同活動且つ自治活動	会長 貞廣 好和	29人(28町内会長+会長)	地域に住所を有する者	/					
5	推薦	前田 亨	岡山市北区高松田中	農業・会社員	70	○	昭和63年9月 農業 父より経営移譲 平成元年1月 前田ライスセンター	田 4ha 米 前田正孝商店 代表取締役 肥料農業等販売	○	○	庄内学区 連合町内会	学区町内会のネットワーク、地域的な協同活動	会長 久門田 俊治	3464世帯	町内会員	/			推薦を受ける前田氏は、人柄は温厚で協和、協調を重んじる人物であり農業に関しても精通しており、農地利用最適化推進委員には最適な方だと考えられるため推薦する。		

区域名:足守 定数4人 被推薦者・応募者数4人

No.	推薦・応募の別	推薦を受ける者・応募する者										推薦をする者						推薦の理由 応募の理由			
		氏名	住所	職業	年齢	性別		経歴	農業経営の状況等	農業委員への推薦・応募		氏名もしくは法人・団体の名称	法人・団体等				個人				
						男	女			有	無		目的	代表者等の役職・氏名	構成員の数	構成員たる資格	職業		年齢	性別	
																				男	女
1	推薦	黒瀬 稔雄	岡山市北区東山内	農業	78	○	○	平成29年4月～現在 足守土地改良区理事 平成24年4月～現在 農業経営(専業)	経営面積・作物等 田27アール 米 畑20アール 白菜、ジャガイモ、タマネギ他 1人で農業に専従		○	福谷地区 連合町内会	地域的な協同活動	連合町内会長 坪井 茂	約900人	地域に住所を有する者					当地域は、中山間地が多く過疎高齢化が激しく進んでおり、担い手不足などから耕作放棄地・休耕地も多い地域です。休耕地の発生防止・解消に向け農地所有者等への働きかけなどを行い農地利用の最適化に努力される人であると思いますので推薦します。
2	推薦	遠藤 康二	岡山市北区石妻	農業	72	○	○	平成18年3月 岡山県信用農業協同組合連合会退職 平成18年4月～平成20年9月 岡山県農業協同組合中央会職員 平成20年9月～現在 農業 平成29年7月～令和5年7月 第一農業委員会農地利用最適化推進委員 令和5年7月～現在 第一農業委員会農業委員	経営面積・作目 田 32a 水稲 果樹 25a 桃 温室 200坪 ぶどう 妻と農業に専従		○	高田地区 連合町内会	地域的な協同活動	会長 宗景 康憲	18人	地域に住所を有する者					遠藤氏は農地利用最適化推進委員として三期務められ、知識・経験もあり引き続き委員を推薦するものです。 現在は、農業の取り組み、農業の担い手として農業の発展に寄与しています。
3	推薦	大寺 信之	岡山市北区下足守	農業	72	○	○	S47年4月～H26年3月 岡山県警察 (内H17年4月～H19年3月 岡山市出向 行政執行適正化推進課長) H26年4月～H30年3月 稲荷自動車教習所所長 R元年6月～R7年 ネクスコ西日本顧問 R3年4月～現在 足守土地改良区理事	水田 2ヘクタール 米 畑 0.1ヘクタール 野菜		○	林 健二					自営業、農業	81	○		現在足守土地改良区の理事をしていること。 農業従事者の高齢化、農業後継者の激減、耕作放棄地の増加等地域内の農業諸問題に関心を持っていること。 地区内に多面的機能支払金交付制度を導入し会長を5年間務めていたこと。
4	推薦	柏野 隆之	岡山市北区粟井	農業	39	○	○	関西高等学校、中国短期大学卒業後、 家業 有限会社柏野匠送 T.K.ファームほたるの里 従事	耕作規模の拡大を企父ともに現在9ヘクタール作付けをしています。 (田 水稲) 今後一層の拡大予定		○	萱野 英憲					農業	76	○		米作を中心に地域の自然・環境保全、食の安全を守っている。 農業者の高齢化の中、地域農業期待の若者である。 性格もフットワークも軽く、今後地域貢献も期待しています。

区域名:御津 定数4人 被推薦者・応募者数4人

No.	推薦・応募の別	推薦を受ける者・応募する者							推薦をする者						推薦の理由 応募の理由					
		氏名	住所	職業	年齢	性別		経歴	農業経営の状況等	農業委員への推薦・応募		氏名もしくは法人・団体の名称	法人・団体等			個人				
						男	女			有	無		目的	代表者等の役職・氏名		構成員の数	構成員たる資格	職業	年齢	性別
1	応募	石原 栄	岡山市北区御津新庄	農業	72	○		令和5年7月20日～現在 農地利用最適化推進委員 田 61.8a 米 畑 17.95a 野菜など		○										引き続き、農地利用最適化推進委員として農地パトロール等を行い、農地を守り、耕作放棄地を増やさないために働きたい。
2	応募	河田 智秀	岡山市北区御津野々口	農業	72	○		平成23年～現在 農業経営 平成24年6月～現在 認定農業者認定 令和2年7月～現在 農地利用最適化推進委員 田 20アール 米 畑 36アール ハウス果樹(ぶどう)		○										現も農地利用最適化推進委員を行っており、これからも農業委員と連携して、担当区域の農地利用の最適化を推進するため、現場活動を行う農地利用最適化推進委員の推薦の求めと募集に応募します。
3	応募	後藤 秀知	岡山市北区御津国ヶ原	農業	69	○		平成10年4月～現在 農業経営(兼業) 令和3年8月～現在 岡山市農協 総代 田 1ヘクタール 米 畑 2アール 野菜など		○										耕作放棄地への対策に関心があることから応募しました。
4	応募	二宮 敏男	岡山市北区御津中泉	団体職員	70	○		昭和50年4月～平成21年3月 御津郡御津町役場事務吏員 平成21年4月～令和2年3月 岡山市役所事務吏員 令和5年4月～ 上村住会長 令和5年4月～ 多面的支払制度代表 令和6年4月～ 御津連合町内会長 令和7年4月～ 岡山地区農業共済組合損害評価員 田 1.3ヘクタール 米 畑 5アール 野菜 長男と二人で従事		○										高齢化で農業に従事する方の減少で耕作地の管理に地区の農業者と協力し、放棄地が出来ない様にした。御津地区連合町内会長を行っており、地域各種役員との連絡も取れている。





区域名:妹尾 定数2人 被推薦者・応募者数2人

No.	推薦応募の別	推薦を受ける者・応募する者							推薦をする者							推薦の理由 応募の理由							
		氏名	住所	職業	年齢	性別		経歴	農業経営の状況等	農業委員への推薦・応募 有 無	氏名もしくは法人・団体の名称	法人・団体等					個人						
						男	女					目的	代表者等の役職・氏名	構成員の数	構成員たる資格		職業	年齢	性別				
1	応募	佐藤 操	岡山市南区妹尾	農業	80		○	平成29年7月～現在 農地利用最適化推進委員	田 2.7ヘクタール 米		○	/											現在農地利用最適化推進委員として活動していて、引き続き地元の農業に貢献したいため応募します。
2	推薦	中山 清司	岡山市南区箕島	農業	83		○	昭和41年1月～令和7年 丸基織産(有)代表 昭和45年～現在 農業経営 令和7年6月～令和12年6月 認定農業者に認定 現在 農地利用最適化推進委員 岡山県農業共済備前支部損害評価員、支部部長	田、水田 8ヘクタール 米・麦 畑 1.5a 自家野菜その他 農産物を直売場に出荷		○	呑海寺町内会	地域的な協同活動	町内会長 中村 利通	230世帯	地域に住所を有する者				手広く農業をされ、人望も厚い方です。			

区域名:興除 定数3人 被推薦者・応募者数3人

No.	推薦応募の別	推薦を受ける者・応募する者							推薦をする者							推薦の理由 応募の理由							
		氏名	住所	職業	年齢	性別		経歴	農業経営の状況等	農業委員への推薦・応募 有 無	氏名もしくは法人・団体の名称	法人・団体等					個人						
						男	女					目的	代表者等の役職・氏名	構成員の数	構成員たる資格		職業	年齢	性別				
1	応募	石本 廣志	岡山市南区曾根	農業	75		○	昭和50年4月～平成23年3月 岡山県公立高等学校教員 平成23年4月～現在 農業経営(専業)	田 98アール 米 妻と農業に専従		○	/											岡山市第一農業委員会会長黒田栄三郎様より農地利用最適化推進員の業務内容をお聞きし、私でもお役にたてるなと思い応募いたしました。
2	推薦	岡田 智寛	岡山市南区中畦	団体職員	64		○	平成2年～現在 岡山県農業開発研究所職員	田 2.5ha 作付 米 田 1.0ha 委託作付 米		○	興除学区連合町内会	地域的な協同活動	会長 加納 信一	1,433人				長年農業に関する仕事に従事しており、自分でも稲作をしており、農地利用最適化推進委員に適任であるため推薦いたします。				
3	推薦	川崎 一男	岡山市南区東畦	農業	70		○	昭和49年4月～平成23年3月 岡山商工会議所勤務 最終職務 地域振興課 課長 平成23年4月～ 農業経営(専業) 平成29年7月～ 岡山市第一農業委員会 農地利用最適化推進委員	田 2ヘクタール 米 妻と農業に専従(繁忙期は長男が手伝い)		○	荒井 隆文					農業	57	○	現在も農地利用最適化推進委員をしている。 また、地域の農業に精通し、今後の活躍が期待できる。			

区域名:藤田 定数4人 被推薦者・応募者数4人

No.	推薦・応募の別	推薦を受ける者・応募する者							推薦をする者						推薦の理由 応募の理由						
		氏名	住所	職業	年齢	性別		経歴	農業経営の状況等	農業委員への推薦・応募		氏名もしくは法人・団体の名称	法人・団体等			個人					
						有	無			目的	代表者等の役職・氏名		構成員の数	構成員たる資格		職業	年齢	性別			
1	応募	齋藤 一成	岡山市南区藤田	農業	48	○	○	平成17年～現在 農業経営 平成29年～現座 推進委員 など	経営面積 13,000㎡ 米・麦		○										9年間の推進委員の経験を活かして、これからもがんばっていききたいと思います。
2	応募	林 安子	岡山市南区藤田	農業	71	○	○	昭和61年1月～現在 農業経営 平成10年～現在 認定農業者に認定 平成17年～現在 岡山市女性農業士 平成24年～現在 JA岡山市農業協同組合総代 令和2年～現在 農地利用最適化推進委員 令和2年～現在 錦地域環境保全組合	田 8.2町 米・麦 畑 5a 季節野菜 息子夫婦と一緒に農業に専従		○										今現在農地利用最適化推進委員を6年間して地域の事も良くわかり地元の方々とも信頼関係も出来ていると思います。 私自身も農業者として米麦の生産拡大に取り組む一方、農協の総代・地域環境保全組合委員として地域農業の発展に携わってまいりました。 これらの経験を活かし女性ならではの目線で公正公平な立場に立ち地元へ貢献したいと思っています。
3	推薦	藤井 博	岡山市南区藤田	農業	66	○	○	昭和49年4月 セイレイ工業(株)入社 昭和52年 農業兼業 平成28年3月 セイレイ工業(株)退社 平成28年4月～ 農業経営専業	田 197a 米・麦			藤田都連合町内会	地域的な協同活動	会長 若林 孝正	2,000名	地域に住所を有する者					農業知識、経験とも豊富であるため推薦いたします。
4	応募	森原 強	岡山市南区藤田	農業	72	○	○	昭和47年 高松農高卒 昭和47年 岡山三栄生花入社 令和2年 農業委員会推進委員	水田 1.5ヘクタール		○									現在の荒廃地の見守りと解決に望むため。	

区域名:灘崎 定数5人 被推薦者・応募者数5人

No.	推薦・応募の別	推薦を受ける者・応募する者							推薦をする者						推薦の理由 応募の理由						
		氏名	住所	職業	年齢	性別		経歴	農業経営の状況等	農業委員への推薦・応募		氏名もしくは法人・団体の名称	法人・団体等			個人					
						有	無			目的	代表者等の役職・氏名		構成員の数	構成員たる資格		職業	年齢	性別			
1	応募	海本 俊男	岡山市南区彦崎	農業	75	○	○	農地利用最適化推進委員 3期目	田 7a 畑 30a		○										農業が好きで、人の幸せにつながる。仕事がしたいし、大好きです。
2	応募	岡 忠義	岡山市南区川張	農業	82	○	○	平成10年12月～現在 農業経営(専業) 令和5年7月～現在 農地利用最適化推進委員	田 1ヘクタール 米作 妻と農業に専従		○										現在に引続き農地利用の最適化を推進する。
3	応募	佐藤 誠	岡山市南区西高崎	団体理事	61	○	○	令和7年1月～5月 高崎土地改良区事務員 令和7年5月～現在 同土地改良区理事長 令和7年6月～現在 岡山市農地利用最適化推進委員	令和7年5月から、高崎土地改良区の理事長に就任。 並行して、同改良区の実務も担っている。		○										任期途中からではありますが、岡山市農地利用最適化推進委員をさせていただいています。 その経験を生かし、今後とも、当該推進委員として地域農業の発展に寄与したいと考えています。
4	推薦	藤原 修示	岡山市南区奥迫川	農業	63	○	○	昭和61年4月～平成28年2月 リンテックス㈱社員 平成28年9月～現在 農業経営(専業)	田 60アール 米 畑 25アール ブドウ		○	藤原 直喜			農業	60	○				堅実な営農をされており、地区の事も熟知されていると思われるので、適任だと思います。
5	応募	連仏 八郎	岡山市南区北七区	農業	72	○	○	平成6年4月 農業経営(専業) 平成9年5月 認定農業者認定 令和5年7月 農業委員会(農地利用最適化推進委員)	田 2ヘクタール(米、麦) 畑 0.3ヘクタール(スイカ、ブロッコリ、その他) 妻と農業に専従		○										担当する区域内において、農地等の利用の最適化を推進していきたい。